国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和６年５月２２日
総合政策局情報政策課
[訂正]令和７年５月 23 日

「国土交通月例経済（令和６年５月号）」

国土交通省では、「国土交通月例経済（令和６年５月号）」をとりまとめましたので、お知らせいたします。

また、概況は別紙のとおりです。数値につきましては以下の URL をご覧ください。

建設分野 ： https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r06/05/construction_menu.html
交通分野 ： https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html

「国土交通月例経済」は、建設分野や交通分野の公的統計を始めとして、事業者や関係団体が公表しているデータも引用しつつ、主要な項目をまとめて毎月公表しているものです。

令和６年５月 22 日に公表した「国土交通月例経済（令和６年５月号）」のうち、令和６年２月の普通倉庫の入庫高と回転率の数値とグラフを訂正しましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いします。

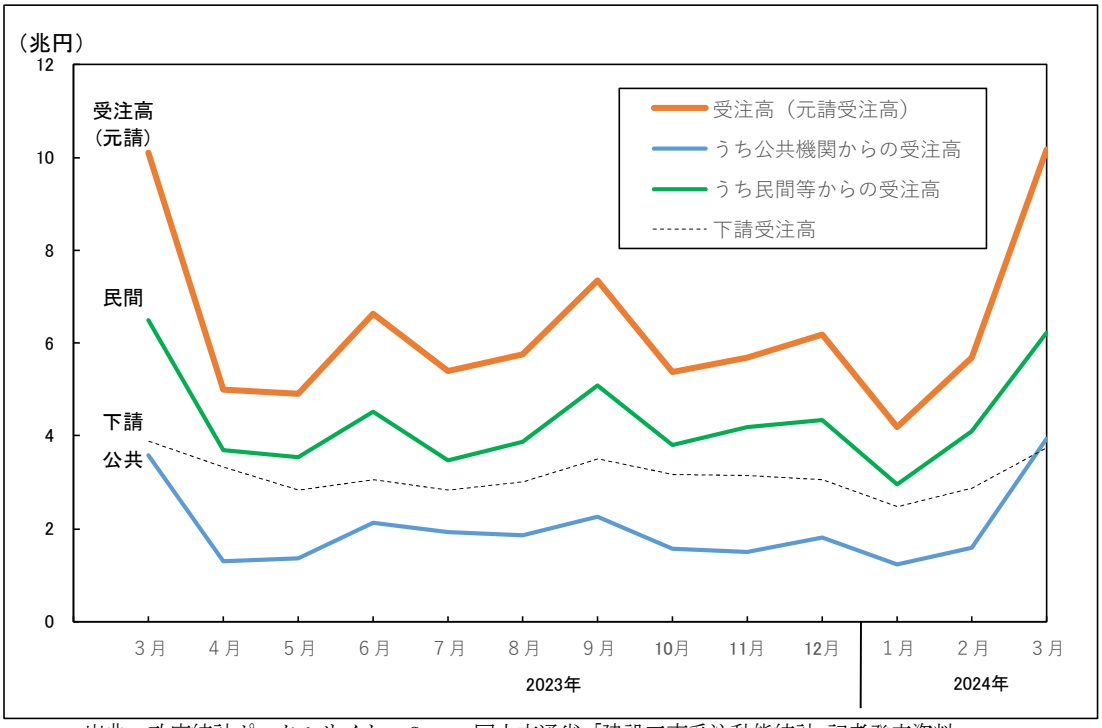
[問い合わせ先]
総合政策局 情報政策課　吉田、森谷
TEL ： (03) 5253-8111（内線：28412、28425）
直通： (03) 5253-8340

国土交通月例経済（令和６年５月号）概況

Ⅰ　建設分野

１．建設工事の受注高

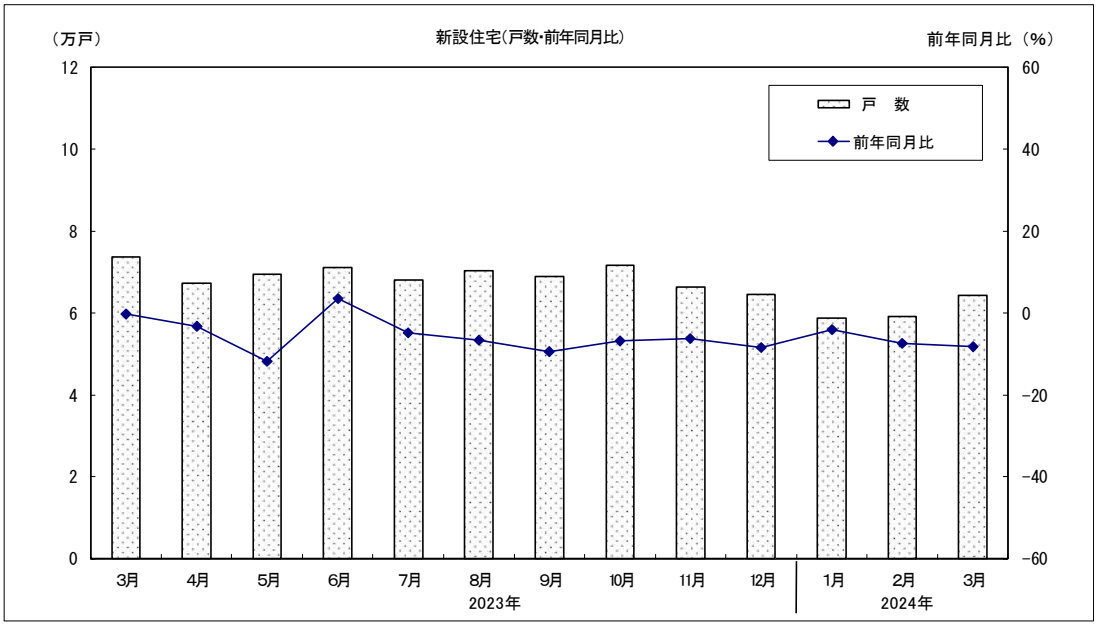
2024 年 3 月の受注高（元請受注高）は 10 兆 1,801 億円（前年同月比 0.8%増）となった。そのうち、公共機関からの受注高は 3 兆 9,502 億円（前年同月比 10.0%増）、民間等からの受注高は 6 兆 2,300 億円（前年同月比 4.2%減）であった。また、下請受注高は 3 兆 7,418 億円（前年同月比 3.8%減）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat　国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

２．住宅着工

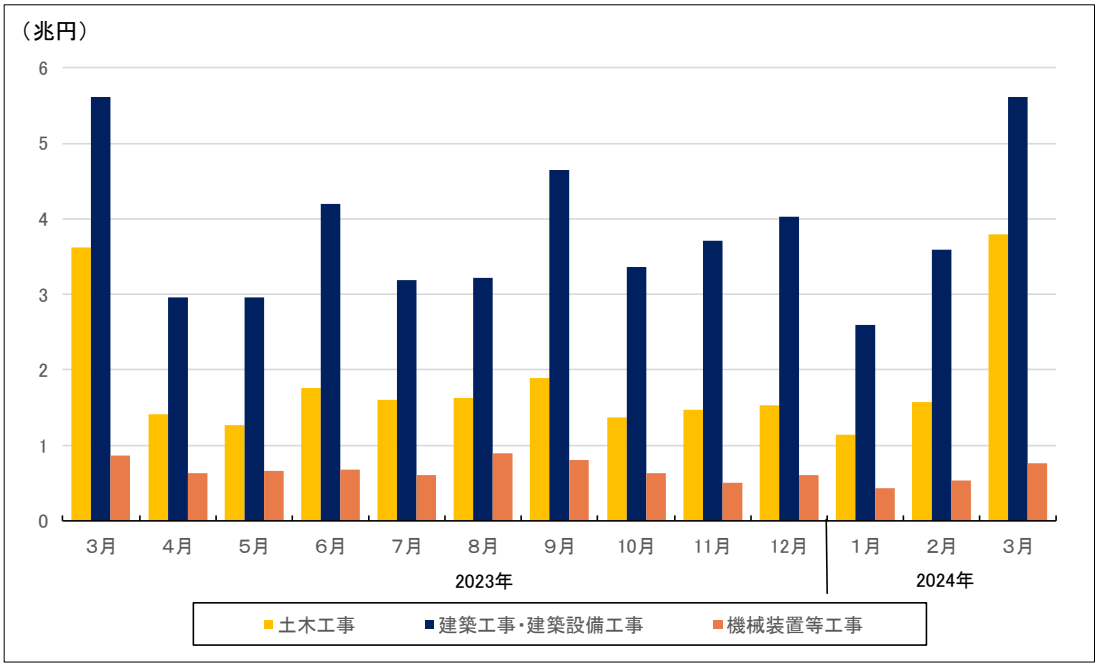
2024 年 3 月の新設住宅着工は 64,265 戸（前年同月比 12.8%減）となった。そのうち、持家は 16,637 戸（前年同月比 4.8%減）、貸家は 28,204 戸（前年同月比 13.4%減）、分譲住宅は 19,189 戸（前年同月比 16.8%減）であった。



出典 ： 政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

３．建設工事の元請受注高（土木、建築、設備）

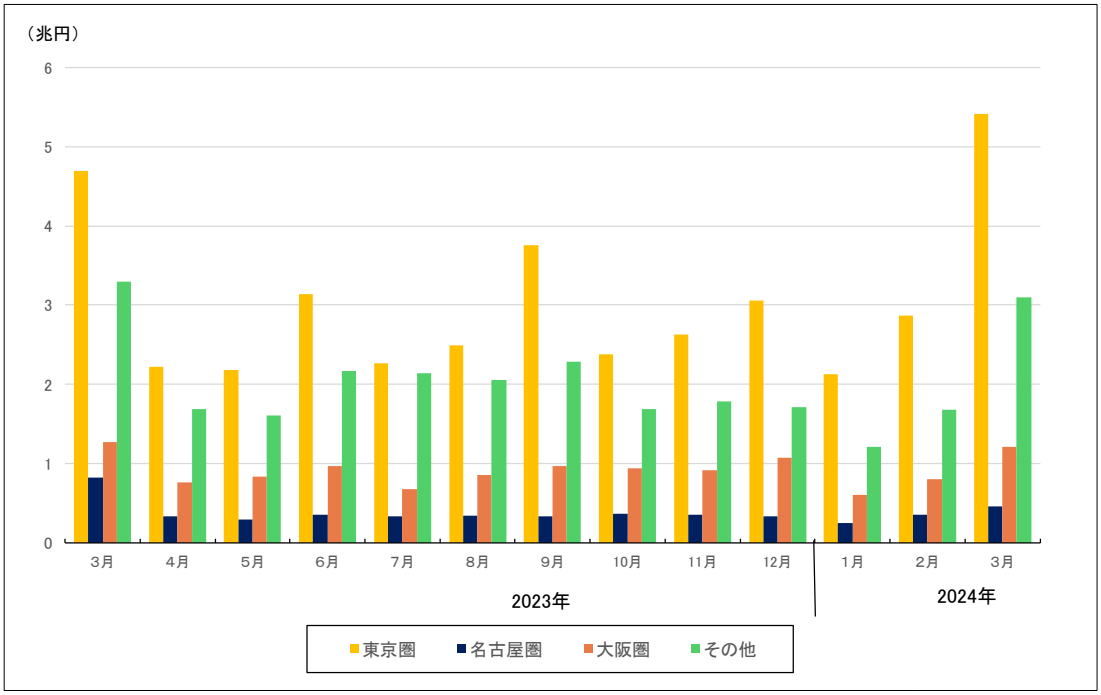
2024 年 3 月の土木工事の元請受注高は、3 兆 7,960 億円（前年同月比 4.8%増）、建築工事・建築設備工事の元請受注高は、5 兆 6,150 億円（前年同月比 0.1%増）、機械装置等工事の元請受注高は、7,691 億円（前年同月比 10.7%減）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat　国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

４．建設工事の元請受注高（三大圏（東京圏、名古屋圏、大阪圏）とその他）

2024 年 3 月の東京圏の元請受注高は 5 兆 4,185 億円（前年同月比 15.3%増）、名古屋圏の元請受注高は 4,534 億円（前年同月比 45.0%減）、大阪圏の元請受注高は 1 兆 2,048 億円（前年同月比 5.3%減）、その他の元請受注高は 3 兆 1,034 億円（前年同月比 6.0%減）であった。

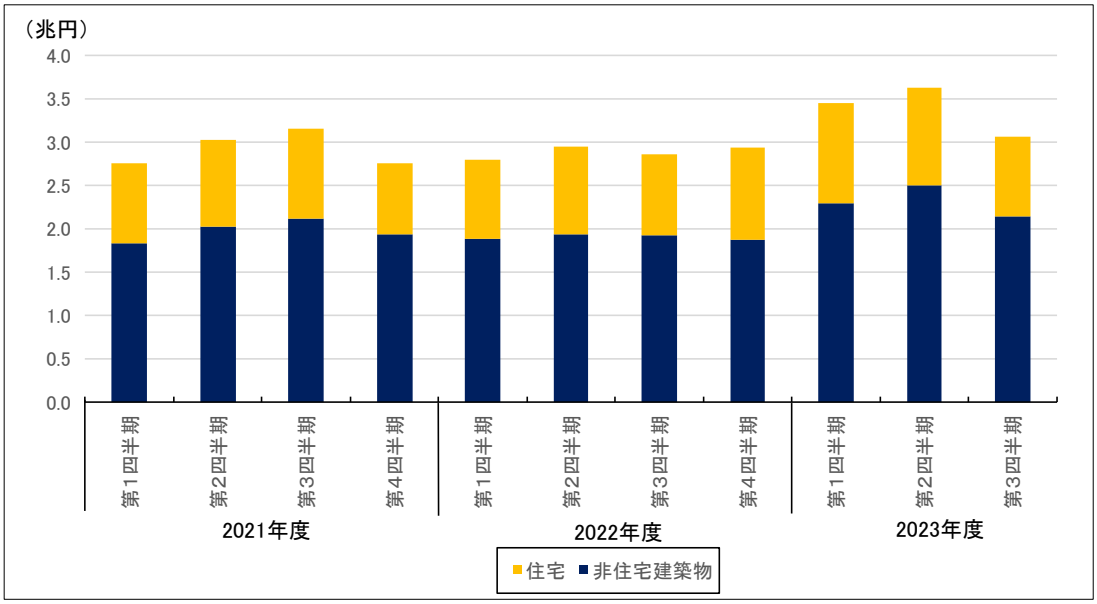


出典：政府統計ポータルサイト e-Stat　国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

東 京 圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県
名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県
大 阪 圏：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

５．建築物リフォーム・リニューアル調査（四半期単位）

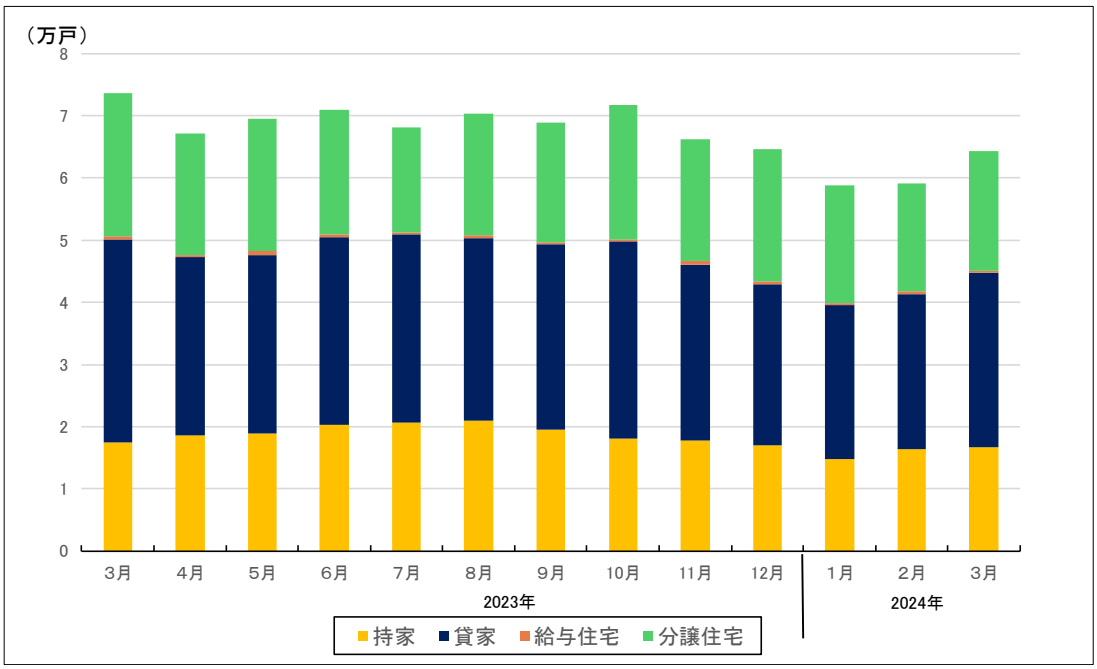
2023 年度第３四半期の建築物リフォーム・リニューアル工事の受注高の合計は 3 兆 740 億円（前年同期比 7.5%増）となった。そのうち、住宅は 9,298 億円（同 0.8%減）、非住宅建築物は 2 兆 1,442 億円（同 11.5%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat　国土交通省「建築物リフォーム・リニューアル調査 記者発表資料」

６．住宅着工（持家、貸家、給与住宅、分譲住宅）

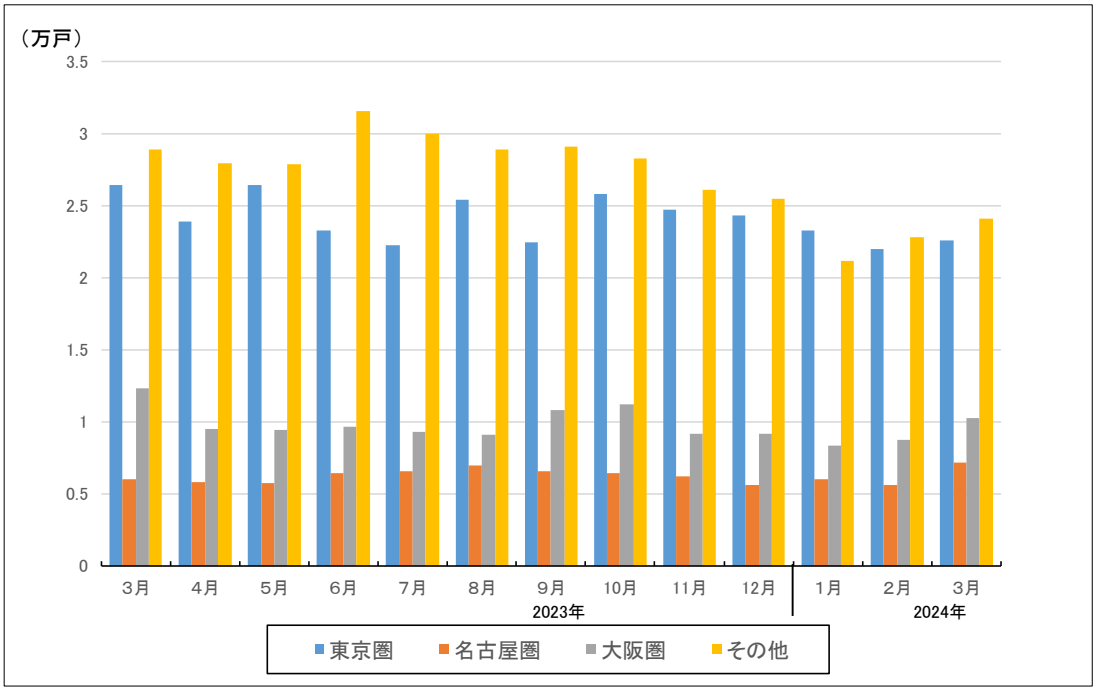
2024 年 3 月の新設住宅着工は 64,265 戸（前年同月比 12.8%減）となった。そのうち、持家は 16,637 戸（前年同月比 4.8%減）、貸家は 28,204 戸（前年同月比 13.4%減）、給与住宅は 235 戸（前年同月比 58.8%減）、分譲住宅は 19,189 戸（前年同月比 16.8%減）であった。



出典 ： 政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

7．住宅着工（三大圏（東京圏、名古屋圏、大阪圏）とその他）

2024 年 3 月の東京圏の新設住宅着工戸数は 22,638 戸（前年同月比 14.4%減）、名古屋圏の新設住宅着工戸数は 7,194 戸（前年同月比 20.0%増）、大阪圏の新設住宅着工戸数は 10,293 戸（前年同月比 16.4%減）、その他の新設住宅着工戸数は、24,140 戸（前年同月比 16.6%減）であった。

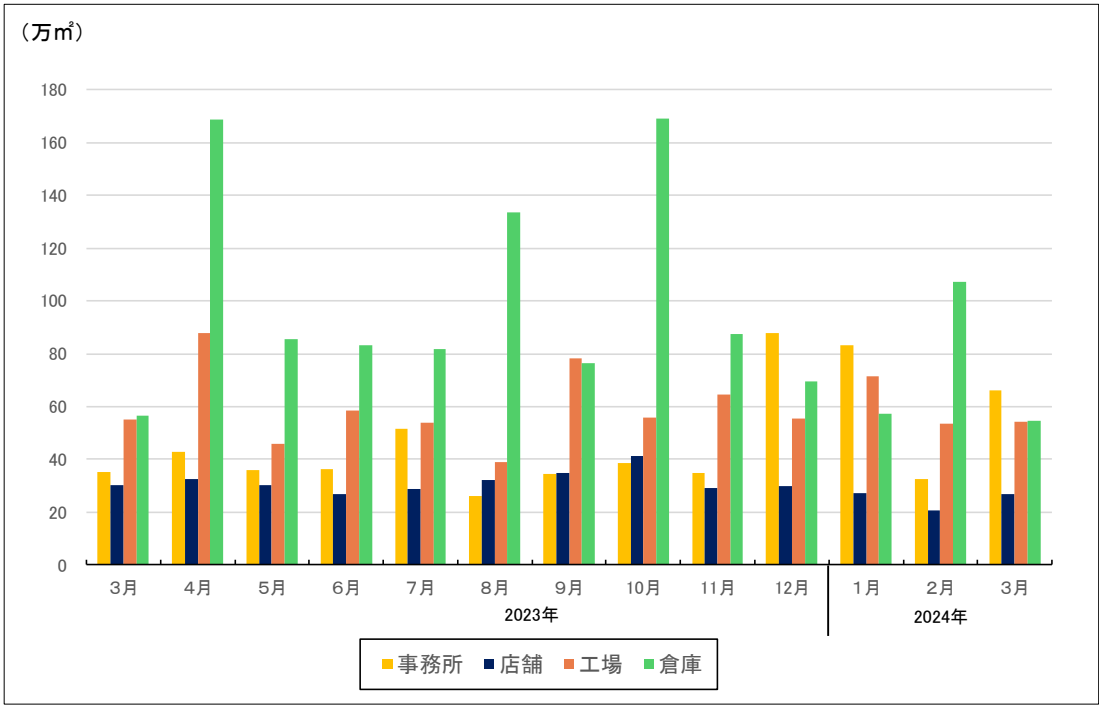


出典 ： 政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

東 京 圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県
名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県
大 阪 圏：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

8．住宅着工（民間非居住建築物の床面積（事務所、店舗、工場、倉庫）

2024 年 3 月の民間非居住建築物の床面積は 288 万㎡（前年同月比 13.5%増）となった。そのうち、事務所の床面積は 66 万 1 千㎡（前年同月比 87.4%増）、店舗の床面積は 26 万 8 千㎡（前年同月比 10.9%減）、工場の床面積は 54 万 3 千㎡（前年同月比 1.0%減）、倉庫の床面積は 54 万 8 千㎡（前年同月比 3.0%減）であった。



出典 ： 政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

Ⅱ　交通分野

１．旅客輸送

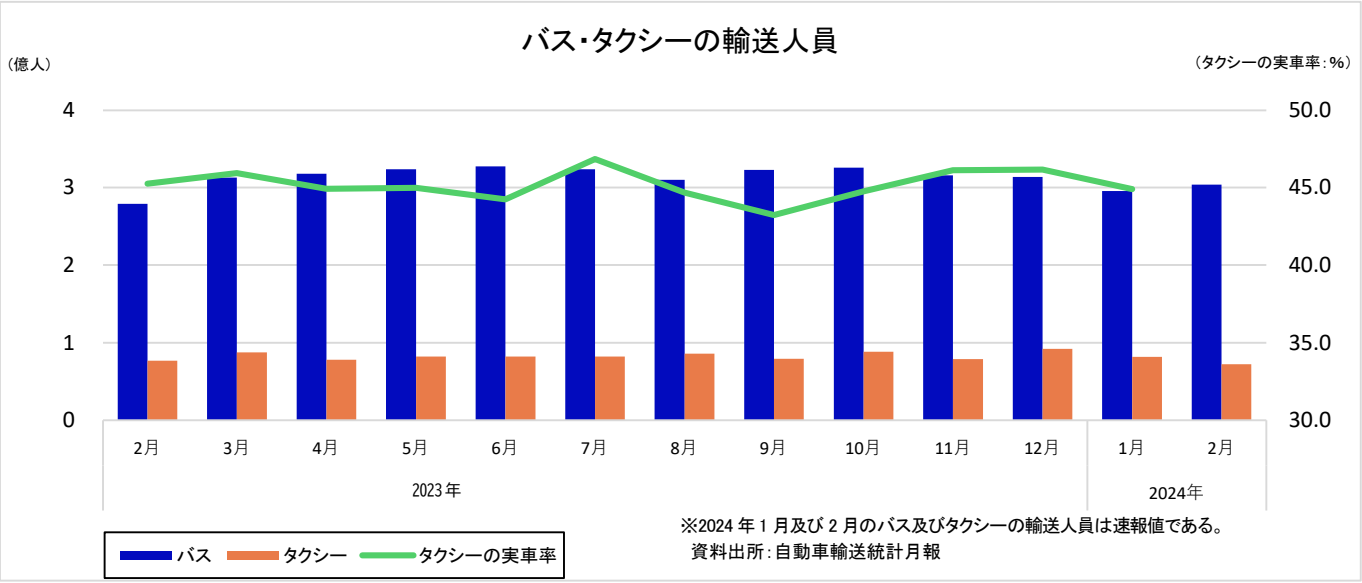
（１）バス・タクシー

2024 年 2 月のバス（注１）の輸送人員は、3 億 381 万人（前年同月比 8.8%増）となった。

2024 年 2 月のタクシー（注２）の輸送人員は、7,210 万人（前年同月比 6.1%減）となった。

（注１）乗車定員 11 人以上の乗合バス。

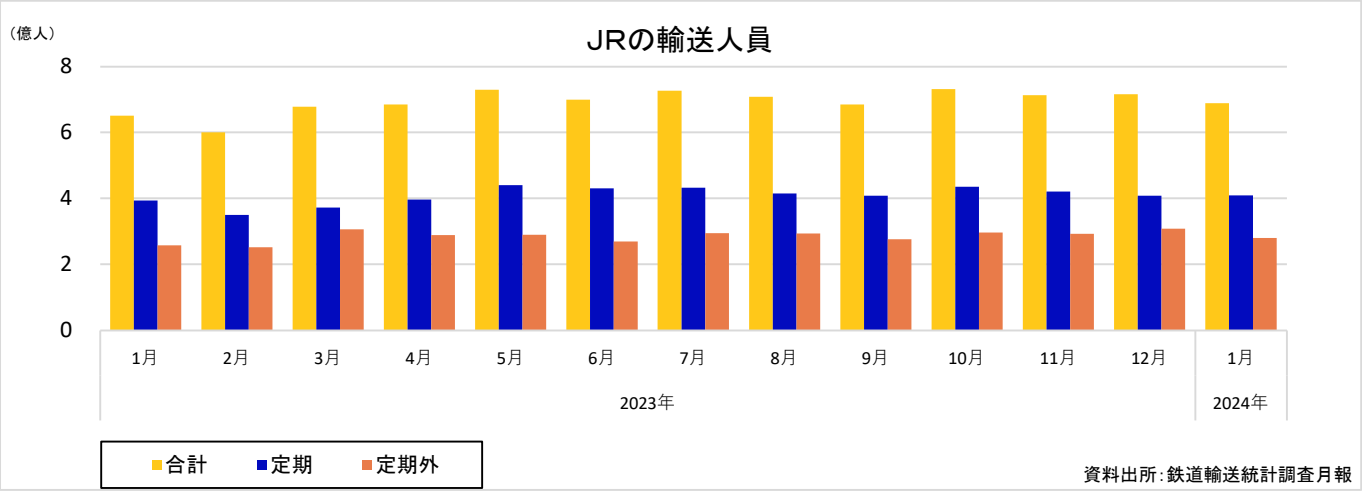
（注２）乗車定員 10 人以下の営業用乗用車。



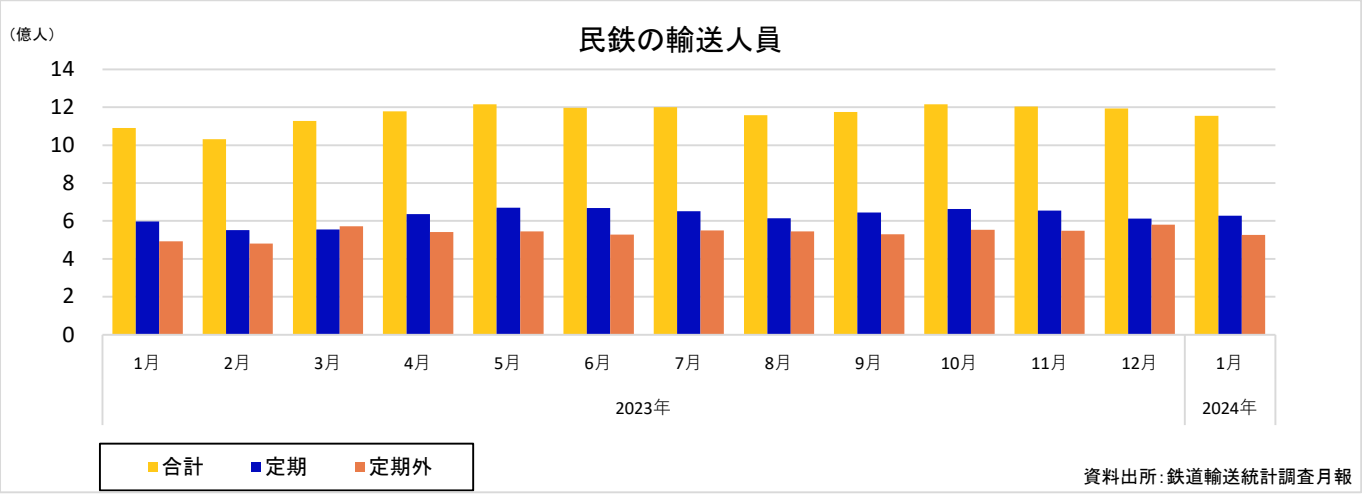
（２）鉄道

2024 年 1 月のＪＲの輸送人員は、6 億 8,821 万人（前年同月比 5.7%増）となった。そのうち、定期は 4 億 840 万人（前年同月比 3.8%増）、定期外は 2 億 7,981 万人（前年同月比 8.7%増）であった。

2024 年 1 月の民鉄の輸送人員は 11 億 5,534 万人（前年同月比 5.9%増）となった。そのうち、定期は 6 億 2,808 万人（前年同月比 5.2%増）、定期外は 5 億 2,726 万人（前年同月比 6.8%増）であった。



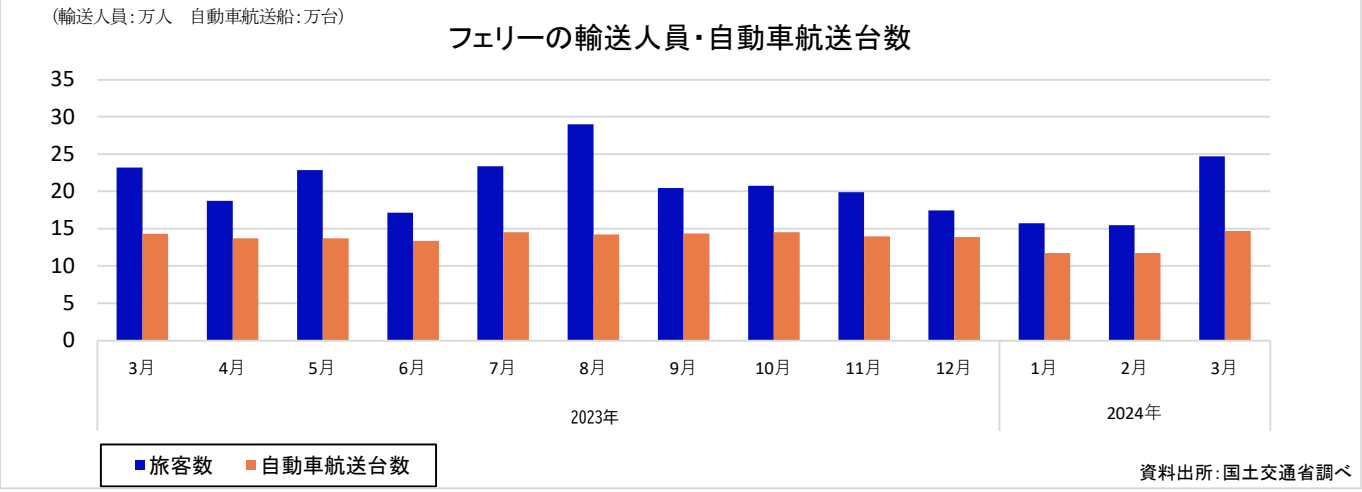
資料出所：鉄道輸送統計調査月報



資料出所：鉄道輸送統計調査月報

（３）フェリー

2024 年 3 月の長距離フェリーの輸送人員は 25 万人（前年同月比 6.5%増）、自動車航送台数は 15 万台（前年同月比 2.5%増）となった。



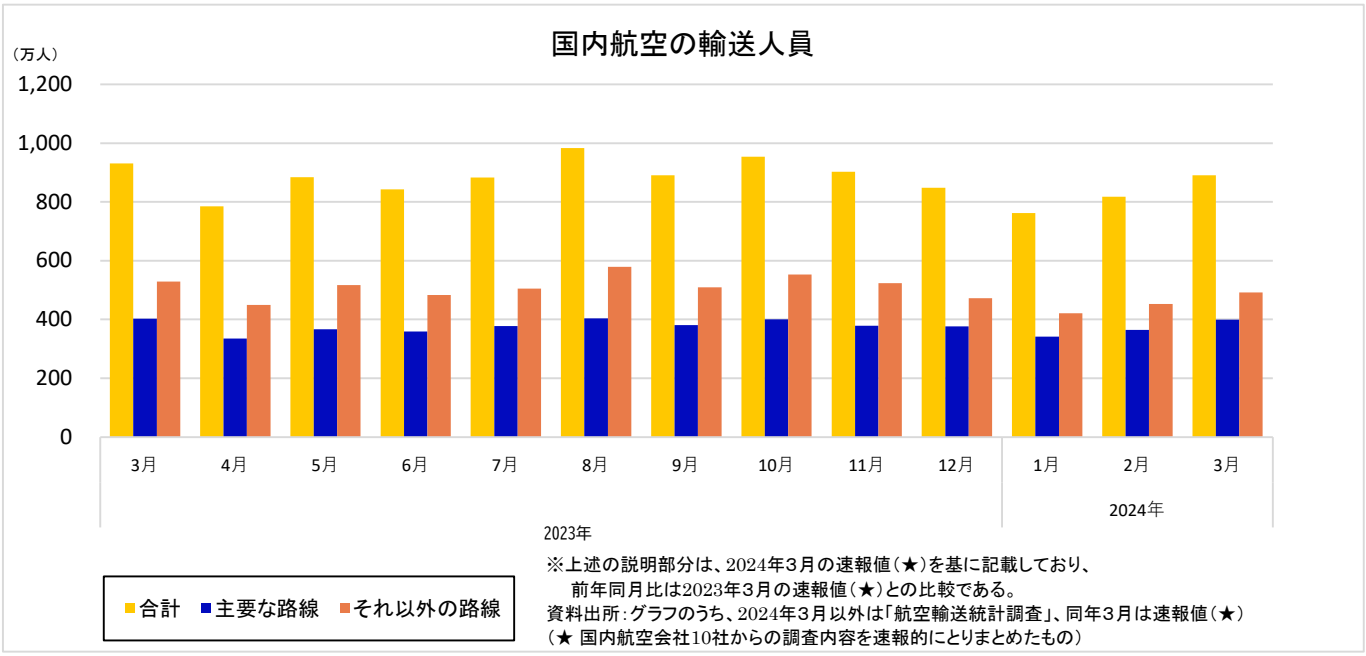
資料出所：国土交通省調べ

（４）航空

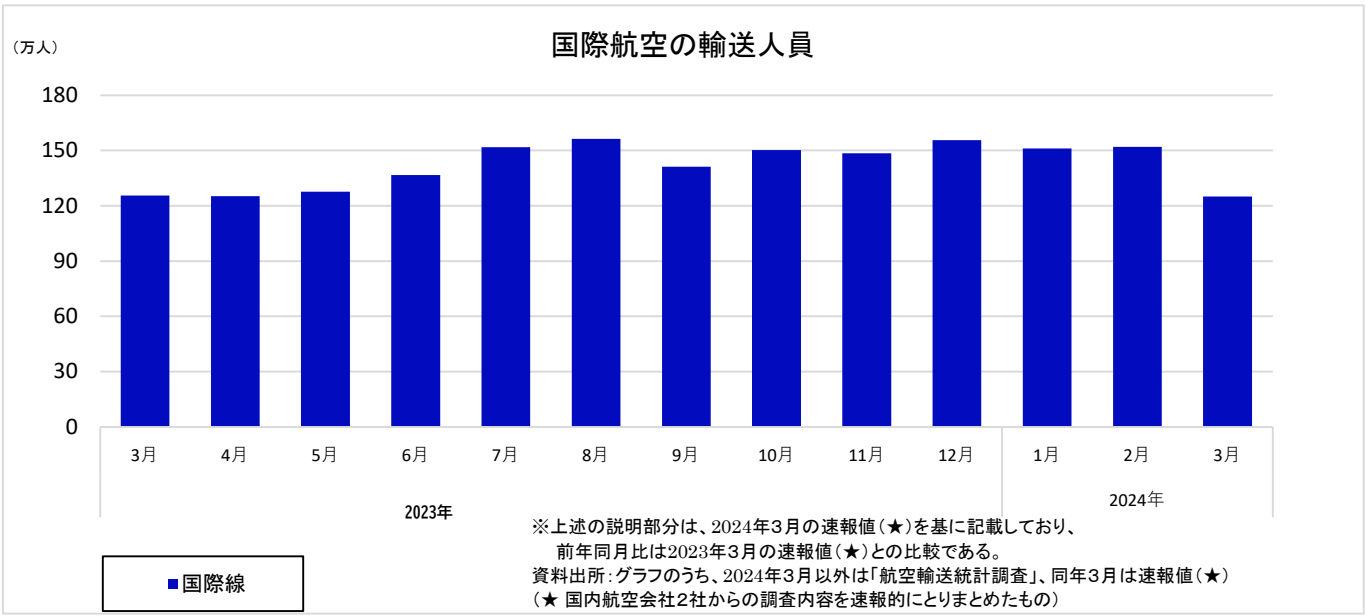
2024 年 3 月の国内線の輸送人員は、891 万人（前年同月比 0.4%減）となった。そのうち、主要な路線[注5]における輸送人員は 399 万人（前年同月比 0.8%減）、それ以外の路線における輸送人員は 492 万人（前年同月比 0.1%減）であった。

2024 年 3 月の国際線の輸送人員は、125 万人（前年同月比 19.1%増）となった。

（注５）新千歳、東京（羽田）、東京（成田）、大阪（伊丹）、関西、福岡、沖縄（那覇）の 7 つの空港を相互に結ぶ路線である。



※上述の説明部分は、2024年3月の速報値（★）を基に記載しており、
前年同月比は2023年3月の速報値（★）との比較である。
資料出所：グラフのうち、2024年3月以外は「航空輸送統計調査」、同年3月は速報値（★）
（★ 国内航空会社10社からの調査内容を速報的にとりまとめたもの）



※上述の説明部分は、2024年3月の速報値（★）を基に記載しており、
前年同月比は2023年3月の速報値（★）との比較である。
資料出所：グラフのうち、2024年3月以外は「航空輸送統計調査」、同年3月は速報値（★）
（★ 国内航空会社2社からの調査内容を速報的にとりまとめたもの）

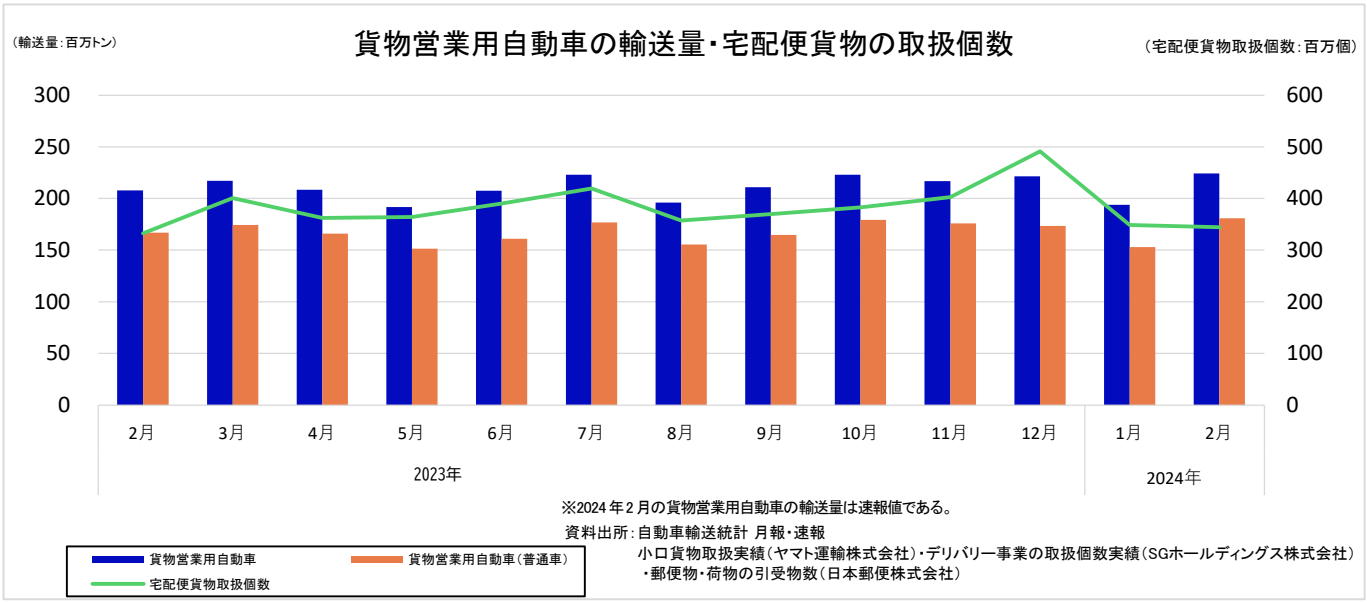
２．貨物輸送

（１）自動車

2024 年 2 月の貨物営業用自動車の輸送量は、2 億 2,436 万トン（前年同月比 8.0%増）となった。そのうち、貨物営業用自動車（普通車）(注６) は 1 億 8,073 万トン（前年同月比 8.3%増）であった。

2024 年 2 月の宅配便貨物の取扱事業者（大手 3 社）による宅配便貨物の取扱個数は、3 億 4,416 万個（前年同月比 3.3%増）となった。

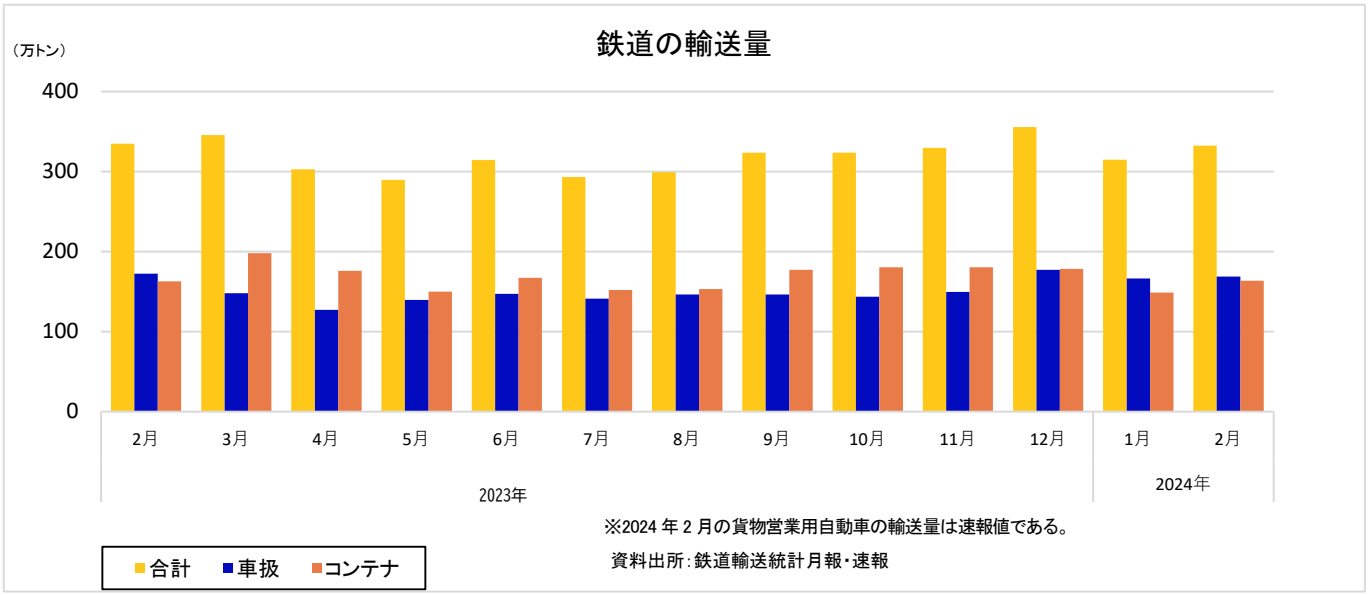
（注６）普通自動車は、小型自動車、軽自動車、大型特殊自動車及び小型特殊自動車以外の自動車である（道路運送車両法施行規則別表第 1）。5 つの自動車の種別は、大きさ、構造、総排気量等の基準により分類され、総排気量の場合、小型自動車は 660 超 2,000cc 以下、軽自動車は 660cc 以下、普通自動車は 2,000cc 超の区分によっておおむね分類される。



（２）鉄道

2024 年 2 月の鉄道の輸送量は、332 万トン（前年同月比 0.7%減）となった。そのうち、車扱 (注７) は 169 万トン（前年同月比 2.0%減）、コンテナは 164 万トン（前年同月比 0.7%増）であった。

（注７）車扱貨物（しゃあつかいかもつ）を略して記載しており、貨車を一両単位で借り切って輸送する貨物列車のことである。

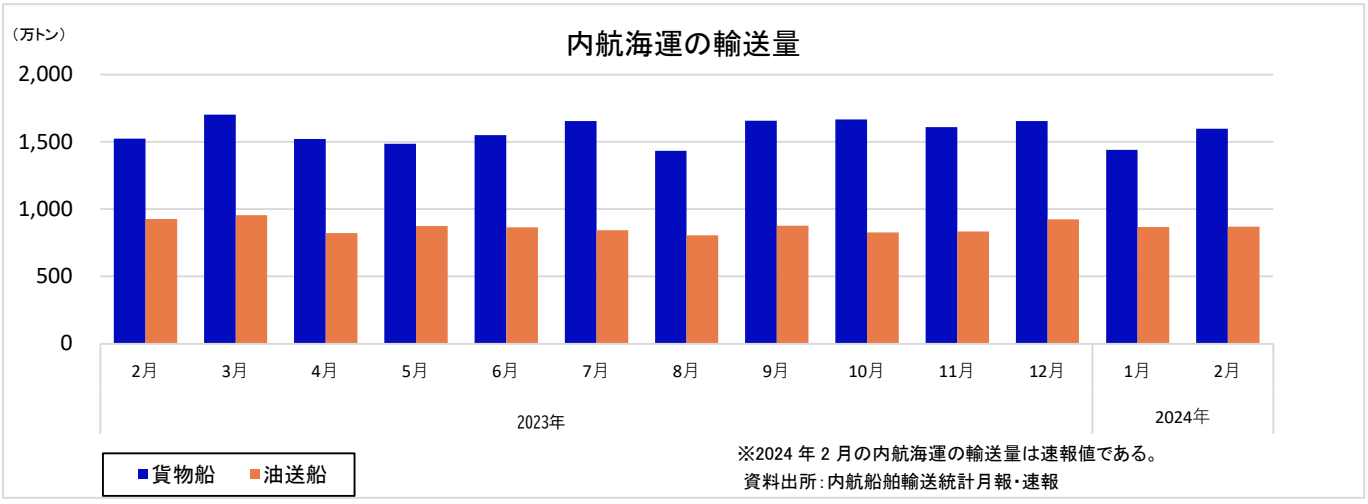


（３）海運

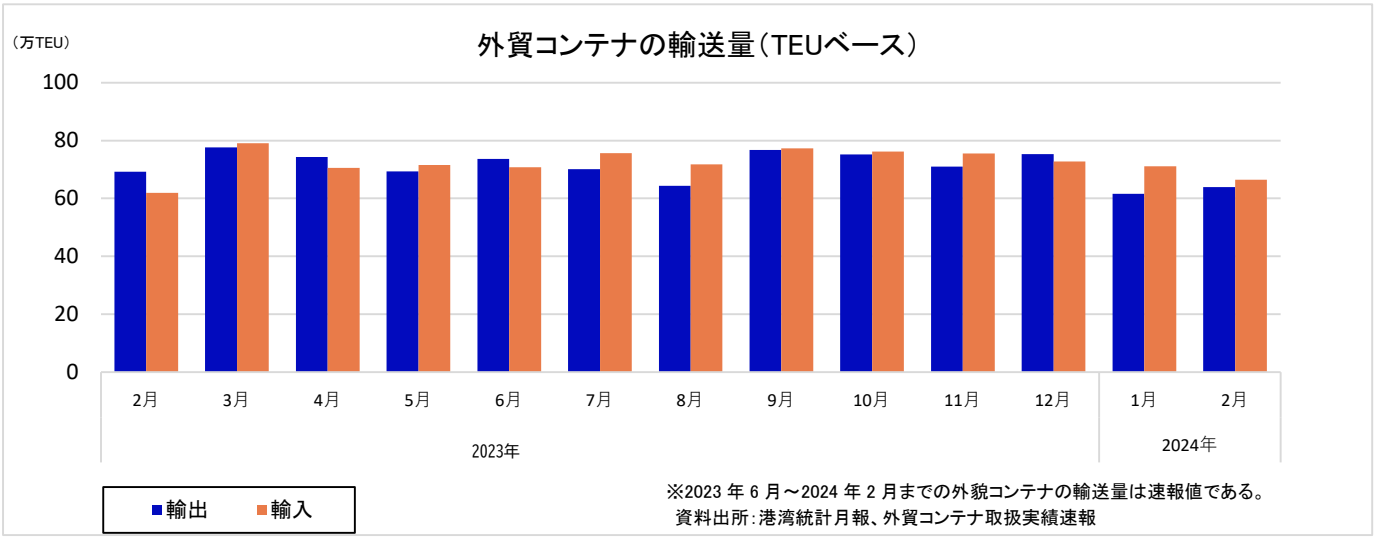
2024 年 2 月の内航海運の輸送量は、貨物船 1,597 万トン（前年同月比 4.9%増）、油送船 868 万トン（前年同月比 6.3%減）となった。

2024 年 2 月の外航海運（外貿コンテナ）の輸送量は、輸出 64 万 TEU（前年同月比 3.6%減）、輸入 67 万 TEU（前年同月比 6.6%増）となった。

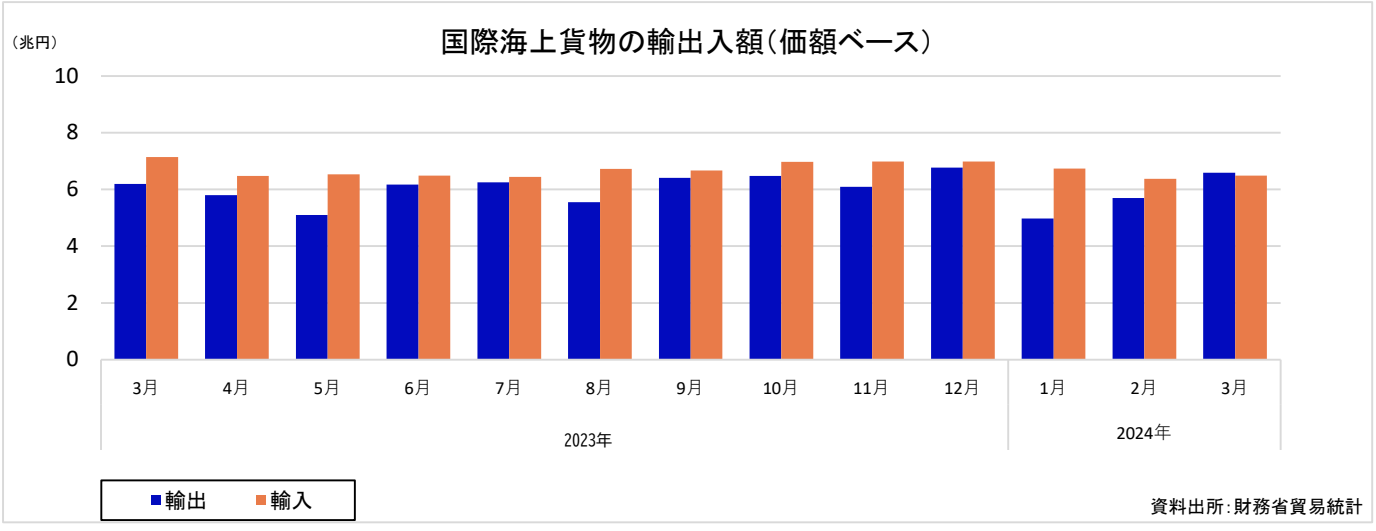
2024 年 3 月の国際海上貨物（価額ベース）は、輸出 6.6 兆円（前年同月比 6.4%増）、輸入 6.5 兆円（前年同月比 9.2%減）となった。



※2024 年 2 月の内航海運の輸送量は速報値である。
資料出所：内航船舶輸送統計月報・速報



※2023 年 6 月～2024 年 2 月までの外貨コンテナの輸送量は速報値である。
資料出所：港湾統計月報、外貿コンテナ取扱実績速報

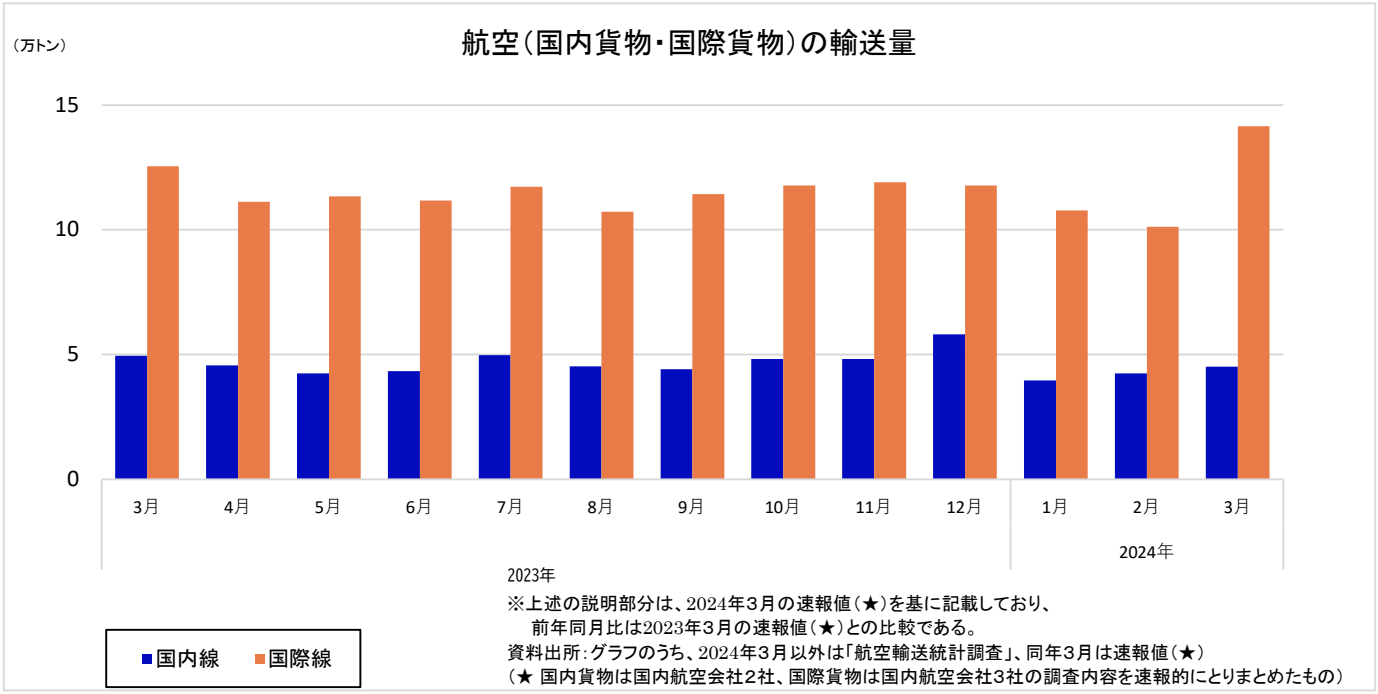


資料出所：財務省貿易統計

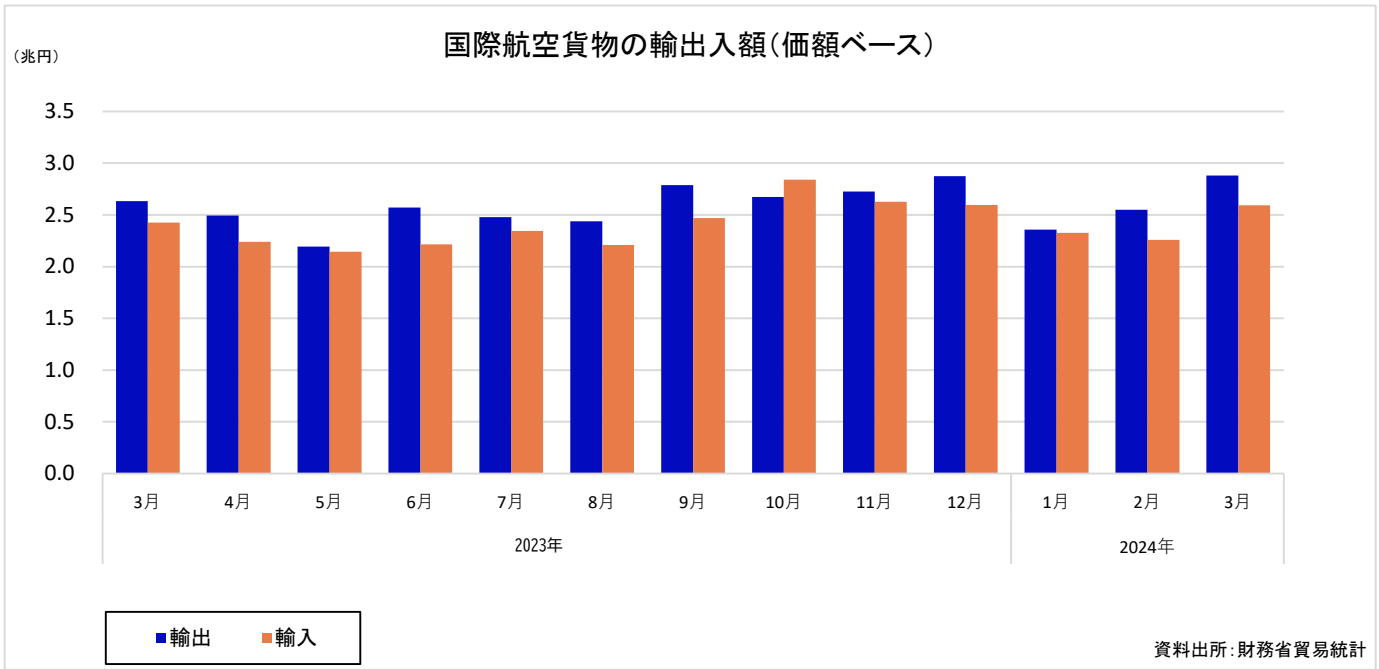
（４）航空

2024 年 3 月の航空（国内貨物・国際貨物）の輸送量は、国内線 4.5 万トン（前年同月比 2.7%減）、国際線 14.1 万トン（前年同月比 3.0%増）となった。

2024 年 3 月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出 2.9 兆円（前年同月比 9.4%増）、輸入 2.6 兆円（前年同月比 6.9%増）となった。



※上述の説明部分は、2024年3月の速報値(★)を基に記載しており、
前年同月比は2023年3月の速報値(★)との比較である。
資料出所:グラフのうち、2024年3月以外は「航空輸送統計調査」、同年3月は速報値(★)
(★ 国内貨物は国内航空会社2社、国際貨物は国内航空会社3社の調査内容を速報的にとりまとめたもの)



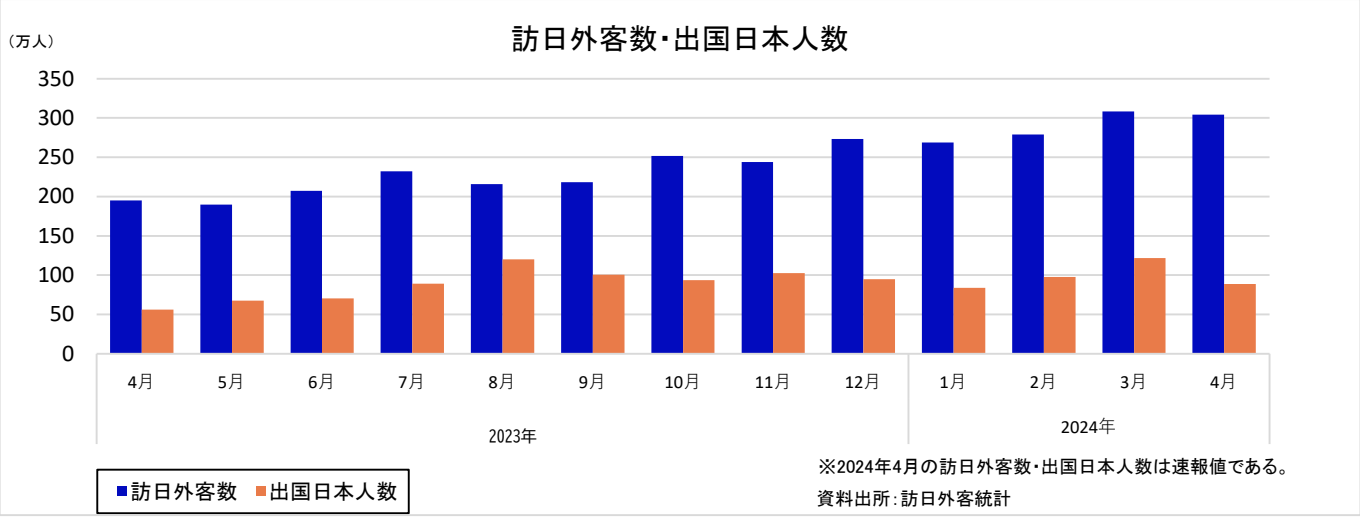
資料出所:財務省貿易統計

３．観光分野

（１）訪日外客数、出国日本人数

2024 年 4 月の訪日外客数は、304 万人（前年同月比 56.1%増）となった。そのうち、韓国は 66 万人（前年同月比 41.6%増）、中国は 53 万人（前年同月比 392.7%増）、台湾は 46 万人（前年同月比 57.7%増）、香港は 18 万人（前年同月比 20.7%増）であった。

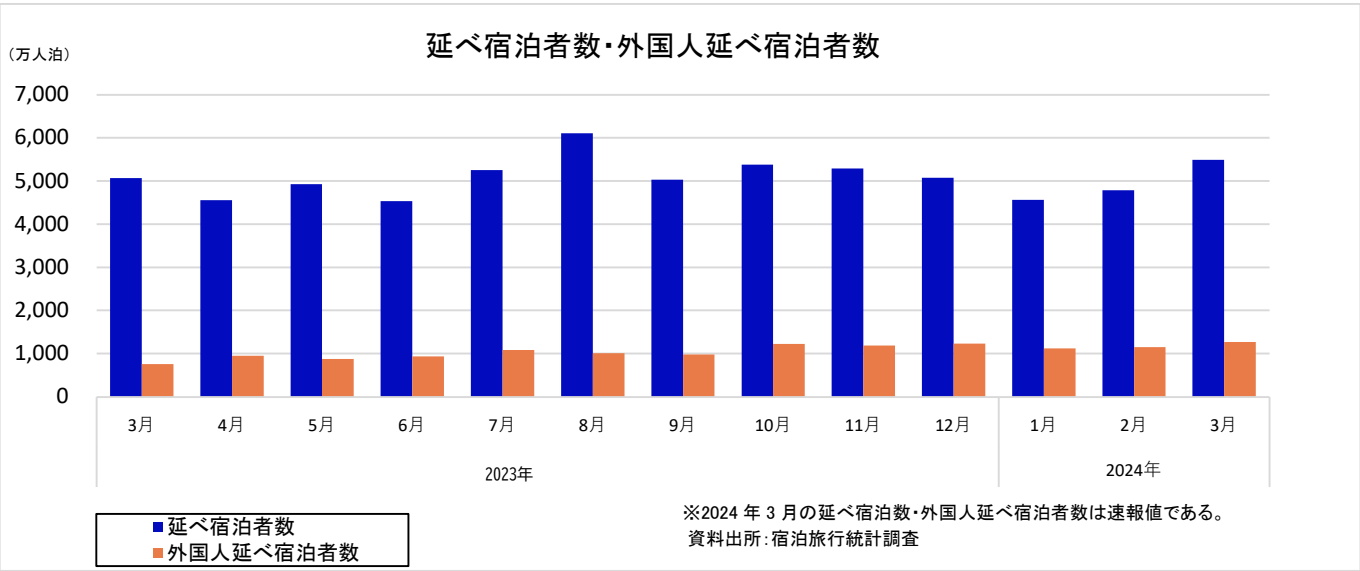
また、2024 年 4 月の出国日本人数は、89 万人（前年同月比 58.7%増）となった（ただし、2019 年同月比は 46.7%減）。



※2024年4月の訪日外客数・出国日本人数は速報値である。
資料出所：訪日外客統計

（２）宿泊者数

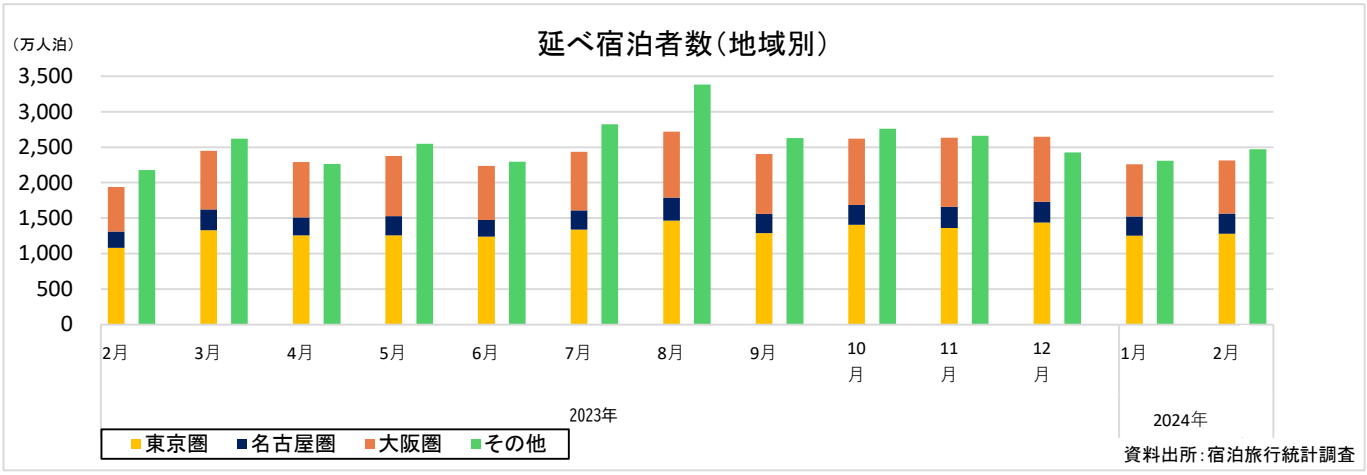
2024 年 3 月の延べ宿泊者数は、5,486 万人泊（前年同月比 8.2%増）となった。そのうち、外国人延べ宿泊者数は、1,270 万人泊（前年同月比 68.2%増）であり、その割合は 23.1%であった。



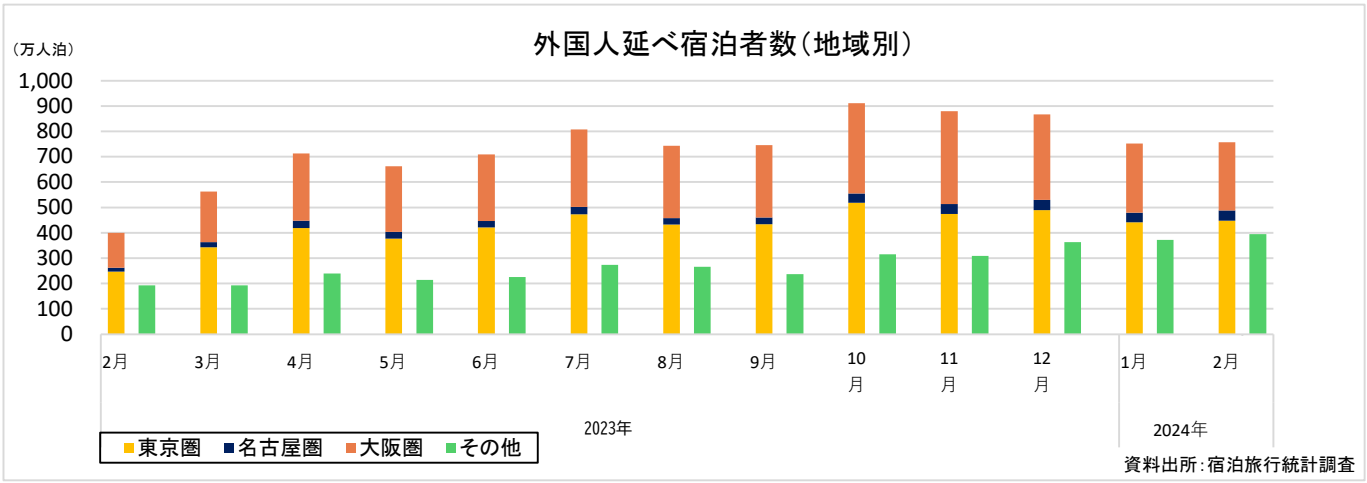
※2024 年 3 月の延べ宿泊数・外国人延べ宿泊者数は速報値である。
資料出所：宿泊旅行統計調査

2024 年 2 月の延べ宿泊者数（4,785 万人泊）のうち、東京圏は 1,280 万人泊（前年同月比 18.4%増）、名古屋圏は 284 万人泊（前年同月比 22.7%増）、大阪圏は 750 万人泊（前年同月比 20.2%増）、その他は 2,470 万人泊（前年同月比 13.5%増）であった。

2024 年 2 月の外国人延べ宿泊者数（1,152 万人泊）のうち、東京圏は 448 万人泊（前年同月比 81.4%増）、名古屋圏は 40 万人泊（前年同月比 169.0%増）、大阪圏は 269 万人泊（前年同月比 94.5%増）、その他は 395 万人泊（前年同月比 104.7%増）であった。



資料出所：宿泊旅行統計調査



資料出所：宿泊旅行統計調査

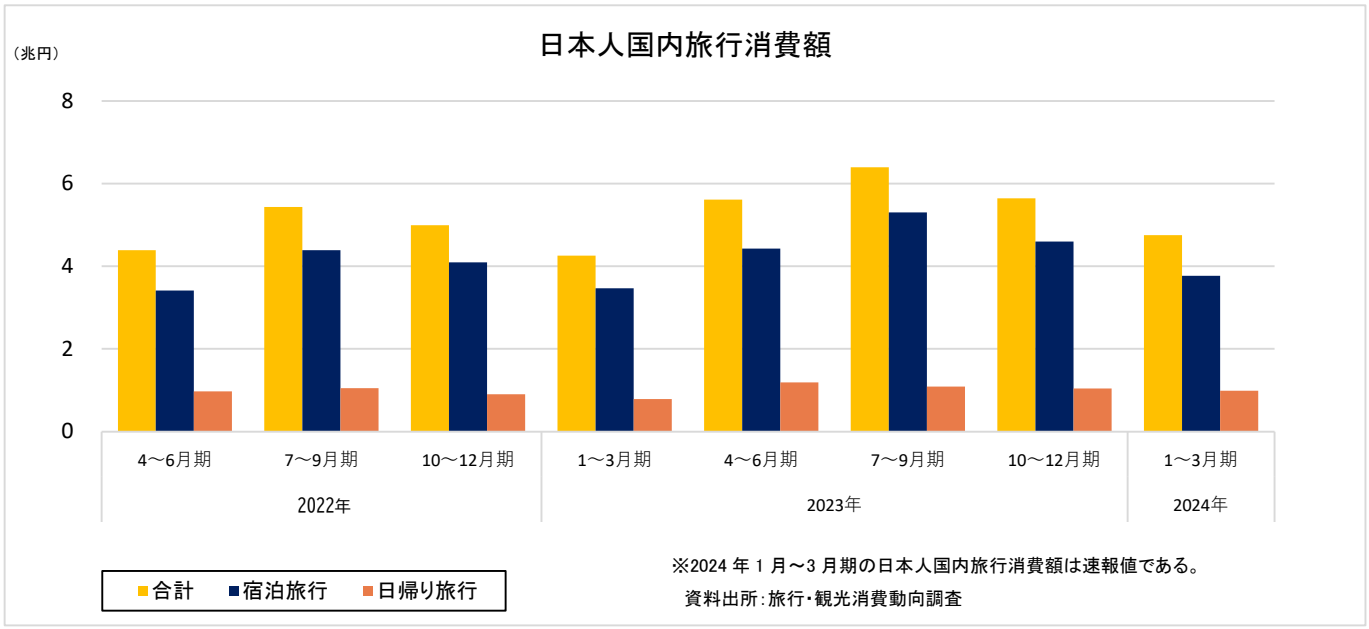
東 京 圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県

大 阪 圏：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

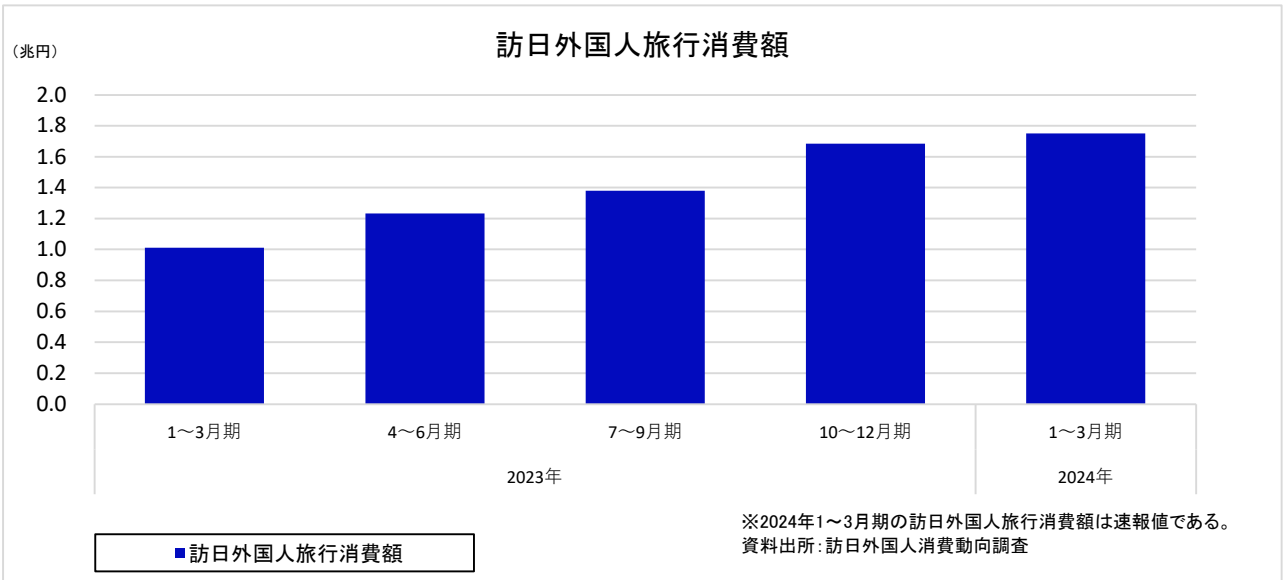
（３）日本人国内旅行消費

2024 年 1～3 月期の日本人国内旅行消費額は、4 兆 7,574 億円（前年同期比 11.8%増）となった。そのうち、宿泊旅行は 3 兆 7,670 億円（前年同期比 8.7%増）、日帰り旅行は 9,903 億円（前年同期比 25.2%増）であった。



（４）訪日外国人旅行消費

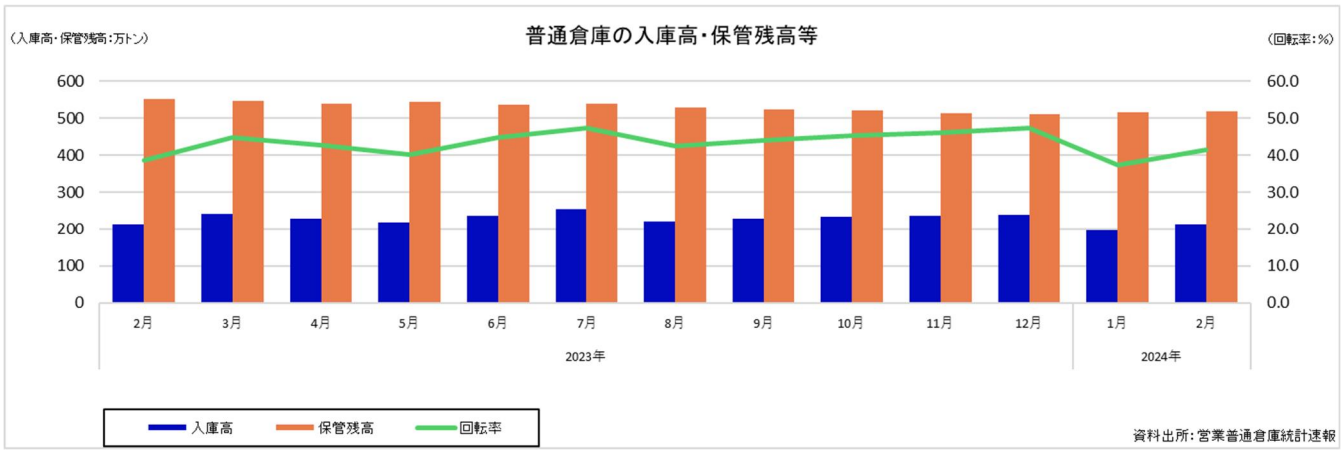
2024 年 1～3 月期の訪日外国人旅行消費額は、1 兆 7,505 億円（前年同期比 73.3%増）となった。



４．その他

（１）倉庫

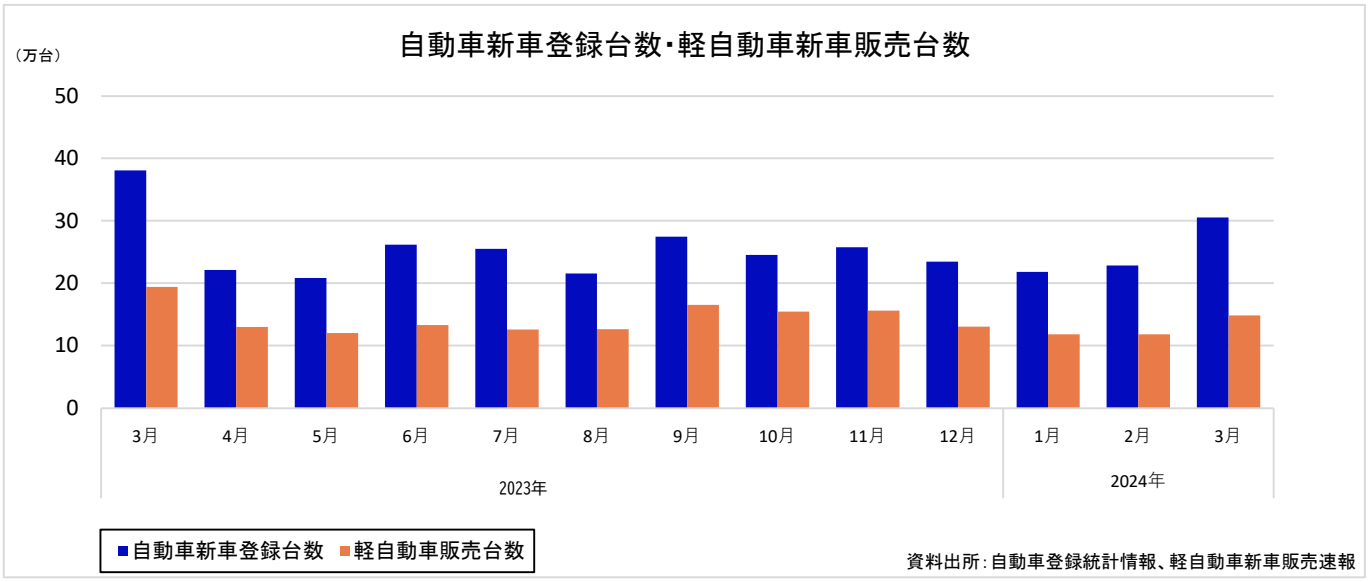
2024 年 2 月の普通倉庫の入庫高は、215 万トン（前年同月比 0.6%増）、保管残高は 518 万トン（前年同月比 6.2%減）、回転率 41.4%となった



（２）自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

2024 年 3 月の自動車新車登録台数は、31 万台（前年同月比 19.8%減）となった。そのうち、旅客車登録台数は 20 万台（前年同月比 39.8%減）、貨物車登録台数は 3 万台（前年同月比 31.0%減）であった。

2024 年 3 月の軽自動車販売台数は、15 万台（前年同月比 23.6%減）となった。

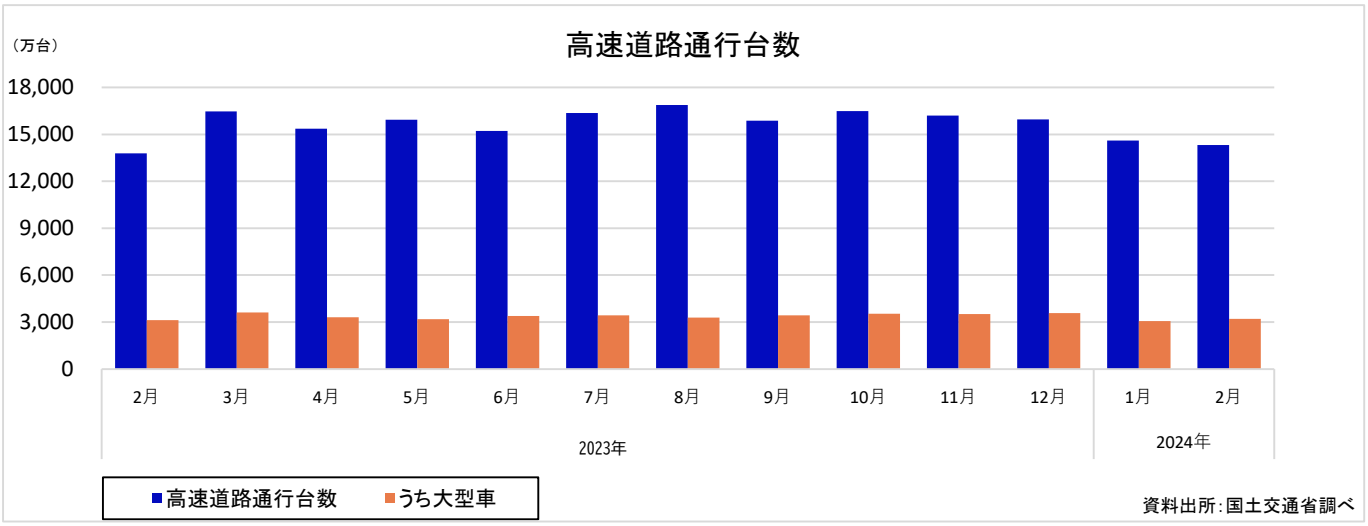


（３）自動車保有車両数

2024 年 2 月の自動車保有車両数は、8,297 万台（前年同月比 0.2%増）となった。

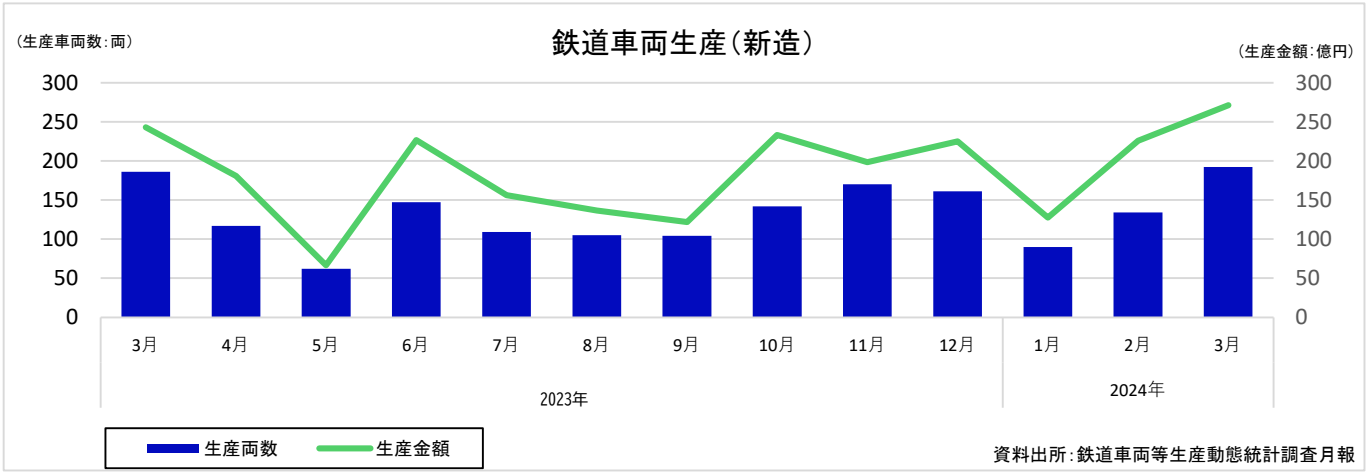
（４）高速道路通行台数

2024 年 2 月の高速道路通行台数は、14,311 万台（前年同月比 3.8%増）となった。そのうち、大型車通行台数は、3,188 万台（前年同月比 2.6%増）、東名高速道路通行台数は、1,180 万台（前年同月比 1.1%増）であった。

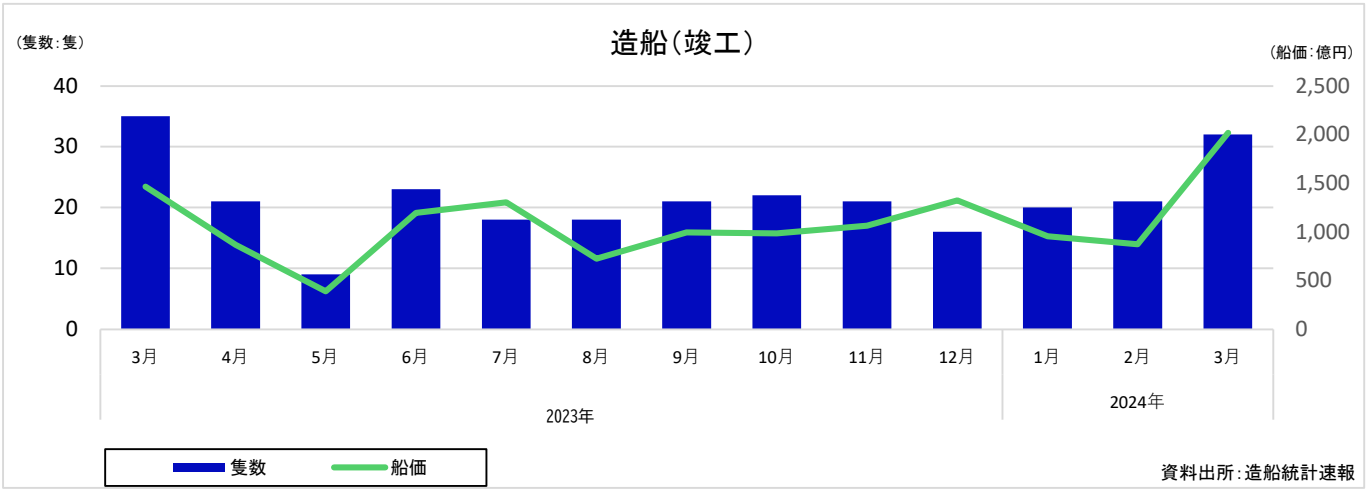


（５）鉄道車両生産

2024 年 3 月の鉄道車両（新造）の生産車両数及び生産金額は、それぞれ 192 両、271 億円となった。



（６）造船

2024 年 3 月の造船（竣工）の隻数、トン数及び船価は、それぞれ 32 隻、1,286,486G/T、2,018 億円となった。

※G/T…Gross Tonnage（総トン数）の略